

平成 29 年度 第 1 回千曲市地域公共交通会議 会議概要

期 日：平成 29 年 6 月 20 日（火） 午後 2 時 00 分～午後 3 時 00 分

場 所：千曲市役所更埴庁舎 講堂

出席者：委員出席 15 名（1 名欠席）、事務局 3 名

会議事項

(1) 平成 28 年度千曲市地域公共交通状況報告について（報告）

平成 28 年度の循環バス・デマンド型乗合タクシー・しなの鉄道の状況報告について事務局より説明。

→委員全員が承認

(2) 地域間幹線系統確保維持計画について（協議）

地域間幹線系統確保維持計画（屋代須坂線）について、長電バスから説明。

<委員からの意見と長電バス・事務局からの回答>

（委員）

- ・時間帯ごとの利用者数ほどのようになっているか。

→資料を持ち合わせていないので詳しい数字は分からないが、朝の時間帯（屋代駅 7：25 発）は松代高校の生徒が多数利用しているため、増便して 2 台で運行している。夕方以降は生徒の部活の関係があるので時間帯的に集中することはないが利用者は多い。日中は松代病院に行く人が利用するが極端に減少する。

（委員）

- ・この計画を千曲市の交通会議にかけて、いいかどうかを判断するものか。

→この交通会議で同意をもらい、県のネットワーク会議へ提出するという流れ。

（委員）

- ・3 市（千曲市・長野市・須坂市）から同意をもらうのか。

→3 市から同意をもらう。すでに長野市・須坂市からは同意をもらっている。

（委員）

- ・千曲市はこの計画についてどのように考えているのか。

→今後、長野市・須坂市と協議をして、運行経費を削減できるように進めていきたい。

（委員）

- ・行政なのでどうしても経費削減という話になるが、地域住民にとっては必要な足。公共交通空白地にならないようにぜひ確保・維持してほしい。

（委員）

- ・この計画の説明で、約 24 万人の利用者と言っていたが、これは千曲市のみか。

→屋代須坂線全体で 1 年で約 24 万人ということ。

（委員）

- ・これは要望になるが、できるだけ千曲市住民の足の確保ができるような内容を、3 市の協議の際に盛り込んでもらいたい。

→そのように進めていく。

（委員）

- ・朝の時間帯、松代高校の生徒の利用が多いという実態があるならば、スクールバスを検討してほしい。松代高校の受益者負担というの踏まえながら。

→この話は以前、長野市と協議を行ったが、スクールバスになると乗合バス事業から貸切バス事業になる。そうすると運賃が 2 倍近くあがってしまう。そうすると、市の負担も多くなることから、現状の路線バスで対応することになった。

→委員全員が承認。

(3) 千曲市地域内フィーダー系統確保維持計画について（協議）

千曲市地域内フィーダー系統確保維持計画について、事務局から説明。

→委員全員が承認。